

ふんぽう

日语

形式名词
与句型详解

肖厚国 / 编著



华东理工大学出版社

EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

ふんぽう

日语

形式名词 与句型详解

肖厚国 / 编著



华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

图书在版编目(CIP)数据

日语形式名词与句型详解/肖厚国编著. —上海:华东理工大学出版社, 2009. 3

ISBN 978-7-5628-2386-5

I. 日... II. 肖... III. ①日语-名词-水平考试-自学参考资料②日语-句型-水平考试-自学参考资料 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 146767 号

日语形式名词与句型详解

编 著 / 肖厚国

责任编辑 / 陈 勤

责任校对 / 李 晔

封面设计 / 戚亮轩

出版发行 / 华东理工大学出版社

地 址: 上海市梅陇路 130 号, 200237

电 话: (021)64250306(营销部)

(021)64252717(编辑室)

传 真: (021)64252707

网 址: www.hdlgpress.com.cn

印 刷 / 常熟华顺印刷有限公司

开 本 / 890mm×1240mm 1/32

印 张 / 16

字 数 / 474 千字

版 次 / 2009 年 3 月第 1 版

印 次 / 2009 年 3 月第 1 次

印 数 / 1—6050 册

书 号 / ISBN 978-7-5628-2386-5/H·770

定 价 / 28.50 元

(本书如有印装质量问题,请到出版社营销部调换。)

前 言

有一部分名词,失去了原有名词的特点(独立性、能作主语或宾语),缺乏具体的意思,只是在形式上接在修饰语的后面,而由修饰语表示某些具体的意思。这样的名词,称为形式名词(或称为形式体言)。

形式名词大部分是由实质名词转化而来的,只有「の」是由助词转化而来的。所以除「の」外,所有形式名词都有其原有的实质名词的意义和用法,也有形式名词的意义和用法,很容易混淆,比如:

1. 世^よの中^{なか}には君^{きみ}の知^しらないことがまだまだたくさんあるんだよ。/这世界上,你不知道的事情还多着呢。

上例中的「こと」单独构成句子成分,有具体词义,是实质名词,是“事情”的意思,翻译时要译出来。

2. 私^{わたし}は自分^{じぶん}の夢^{ゆめ}が必^{かなら}ず実現^{じつげん}できることを堅^{かた}く信^{しん}じている。/我坚信自己的理想一定能实现。

上例中的「こと」没有独立词义,它接在「自分の夢が必ず実現できる」这个定语从句之后,使这个定语从句变成名词的性质,充当后面动词「信じている」的宾语。这时的「こと」只是起着将前面短句变成名词这么个“转换器”的作用。这时,它是形式名词。

3. 交通事故^{こうつうじこ}にあったが、幸^{さいわ}いなことに軽^{かる}い怪我^{けが}で済^すんだ。/发生交通事故了,万幸的是,只受了点轻伤就过去了。

上例中的「こと」也没有独立的词义,它前面与用言连体形相接,后面加助词「に」,构成了一个固定的惯用句型。表示对后述内容的主观评述、引导,中文意思是“……的是”。这里的「こと」也是形式名词。

形式名词由于与前后词语或句节的搭配不同,意思也会不同,因此一个形式名词有时会产生多种语义,会派生出很多惯用句型。这在学习日语过程中是一个难点。在日本语能力考试或其他考试题中,由形式名词派生的惯用句型在总的句型中也占了较大的比例,如果不了解这些惯用句型,仅从其实质名词的意义来判断,很难掌握句子的真正含义。

本书的目的,就是力图详尽地介绍这些形式名词的词义以及所派生出的惯用句型,使读者对形式名词的意义和用途有尽可能全面的了解。在介绍形式名词的同时,也将其实质名词或结尾词、并列助词、终助词等的意义、用法,以及产生的惯用句、惯用型,尽可能全面地作了归纳和整理。也有的形式名词在与一些词语搭配后,或其本身,在一些语法书籍中另有称谓。比如接续助词(如「ので」、「のに」、「ものの」、「ものを」、「ところに」、「どころか」等)、提示助词(如「ほか」)、助动词(如「のだ」、「ようだ」等)、副助词(如「次第」、「どころ」等)。其实其来源还是形式名词,或具有形式名词特性。本书本着尽可能多介绍一些句型、方便学习和翻译的目的出发,也将其收录进形式名词中。从而使这些包括形式名词在内的多用途、多意义的词汇在读者面前变得清晰起来。

关于形式名词的划分,学界看法不一。有的只限于几个词,有的划分范围较宽,本书本着便于掌握句型和翻译的需要出发,本着形式名词的基本特点,采取了较宽的分类方法。

常用的形式名词分类如下:

一、关于人的形式名词

ひと(人)、かた(方)、もの(者)、れんちゅう(連中(一伙人))

二、关于物的形式名词

もの(东西)、分^{ぶん}(物件、光景)

三、关于事的形式名词

こと(事情)、話^{はなし}(所谈的事)、点^{てん}(点)、次第^{しだい}(所依据的情况)、旨^{むね}(事情的主旨)、趣^{おもむき}(含义)、由^{よし}(事情根据)、件^{けん}(事情)、節^{せつ}(处)

四、关于情况的形式名词

場合^{ばあい}(情况)、始末^{しまつ}(事情的过程)、揚げ句^{あぐ}(结果)、末^{すえ}(结果)、まま(状态)、運び^{はこ}(进展情况)、具合^{ぐあい}(情况)、様子^{ようす}(情况)、あんばい(状况)、はめ^{はこ}(困难的情况)、調子^{ちょうし}(情况)、模様^{もよう}(情形)、様^{よう}(样子)、有様^{ありさま}(样子)、通^{とお}り(样子)、ふり(外表的状态)

五、关于处所的形式名词

ところ(处所)、辺^{あた}り(附近)、辺^{へん}(一带)、方^{ほう}(方向)、際^{きわ}(边际)、中^{なか}(里面)

六、关于时间的形式名词

とき(时候)、うち、間^{あいだ}(期间)、ころ(大致的时候)、度^{たび}(每次)、おり(时候)、際^{さい}(时候)、節^{せつ}(时候)、最中^{さいちゆう}(最盛的时候)、時分^{じぶん}(时候)

七、表示理由、见解的形式名词

故^{ゆえ}(原因)、ゆえん(原因)、おかげ(原因)、ため(原因、目的)、せい、考^{かんが}え(想法)、つもり(打算)、わけ(理由)、はず^{しよぞん}(理应)、所存^{しよぞん}(主意)、気^き(感觉)

八、其他形式名词

の(的)、ほか(其他)、代わり(补偿)、割り(转折)、くせ(转折)、限り(限度)、

以上形式名词中,有的形式名词具有多种语义,为避免重复,故不重复介绍。本书就从以上形式名词中挑选了较为常见、语义较为复杂的 30 个形式名词,作了较为详细的介绍,为了区别、比较,在介绍其形式名词的同时,也介绍了它的实质名词,以及终助词、结尾词、接续助词、并列助词等的用法。并引出所派生的惯用句型 600 多条,举出例句近 4000 条。为了便于检索和查找,书中除了该形式名词本身词条置于首位以外,其余句型都按假名顺序排列。为方便日语初学者,书中所有汉字都标注了假名。本书如果能对日语在校学生或日语爱好者有所帮助,将是笔者的荣幸。

由于笔者水平所限,错误或疏漏之处在所难免,恳请专家学者和广大读者批评指正。

编者

2008 年 3 月



目 录

第一章 关于「の」的用法	1
第二章 关于「こと」的用法	60
第三章 关于「もの」的用法	129
第四章 关于「ところ」的用法	202
第五章 关于「よう」的用法	250
第六章 关于「はず」的用法	283
第七章 关于「わけ」的用法	293
第八章 关于「まま」的用法	316
第九章 关于「ため」的用法	327
第十章 关于「ほか」的用法	339
第十一章 关于「なか」的用法	356
第十二章 关于「うち」的用法	364
第十三章 关于「あいだ」的用法	376
第十四章 关于「うえ」的用法	381
第十五章 关于「つもり」的用法	393
第十六章 关于「次第」的用法	403
第十七章 关于「とおり」的用法	410
第十八章 关于「ほう」的用法	418
第十九章 关于「かぎり」的用法	427
第二十章 关于「せい」的用法	436
第二十一章 关于「ゆえ」的用法	442



第二十二章	关于「おかげ」的用法	452
第二十三章	关于「すえ」的用法	458
第二十四章	关于「あげく」的用法	462
第二十五章	关于「かわり」的用法	465
第二十六章	关于「たび」的用法	471
第二十七章	关于「くせ」的用法	474
第二十八章	关于「ころ」的用法	480
第二十九章	关于「わり」的用法	485
第三十章	关于「しまっ」的用法	490

附录	句型索引	493
----	------------	-----

第一章 关于「の」的用法

接续：除了下述第一种用法为前接体言外，其余都接于用言和助动词连体形、名词+「な」。但通常不接在推量助动词「(よ)う」、「まい」和传闻助动词「そうだ」后。

一、形式名词用法

[用法 1]

接在名词后，表示所属。用于指代前项的属人或物。意为“……的”。

例如：

- ① この荷物^{にもつ だれ}は誰のですか。/这行李是谁的？
- ② 私^{わたし}のはこれですが、山田さん^{やまだ}のはあれです。/我的是这件，山田的是那件。
- ③ この電話^{でんわ}は壊^{こわ}れていますので、隣^{となり}の部屋^{へや}のをお使^{つか}いください。/这个电话坏了，请用隔壁房间的。
- ④ うち^{うち}のは外^{そと}ではとってもフレンドリーなのに、自分^{じぶん}の家^{いえ}に来^くる家族^か以外^いの人^{ひと}には凄^{すご}く吠^ほえちゃうんです。/我家的(狗)在外头是相当温顺的，可是家里来了外人就叫得不行。
- ⑤ 携^{けいたい}帯^{たい}はどこの会社^{かいしゃ}のをお使^{つか}いですか。またその機^き種^{しゆ}は？/手机您是用哪个公司(产)的？机型呢？
- ⑥ うち^{うち}のは大^{たい}した能^の力^{りよく}もな^ないの^のにいろん^{いろん}なこ^ことに首^{くび}をつっこんで、家庭^{かてい}のこ^ことをかえりみず。まあそのた^ため子^こ供^{ども}もできなくて

な。/我家那口子也没什么能力,却埋头于各种事情。家里的事一点也不管。因此呢,孩子也没要成。

[用法 2]

接活用语连体形,可后续其他助词,在句中构成各种句子成分,用于指代。表示具有前项性质或处于前项状态的人或物等。可用实义词代替。意为“……的”。例如:

- ① 主人は次の誕生日には自転車を買ってやると子どもに約束していたけど、あまり高いのを買ってやるつもりはなさそうだ。/丈夫答应孩子了,说是在下一个生日时给孩子买辆自行车,但好像并不打算买辆太贵的。
- ② これは大きすぎて使いにくい。もっと小さくて便利なのを探さなくてはならない。/这个太大不好用。得找个更小巧方便的。
- ③ 倍率の小さい顕微鏡で見えなかったら、ぜひとも倍率の大きいので検査しなさい。/如果放大倍数小的显微镜看不到,那么请一定用个放大倍数大的检查一下。
- ④ 海に入って遊んでいるのは男の子がほとんどで、女の子たちは日焼けにきたり、リラックスしに来ている人が多いようだ。/到海里去玩的几乎都是男孩子,女孩们多是来日光浴和休息放松的。
- ⑤ 彼の言うことを信じているのはあなただけです。/只有你相信他的话。
- ⑥ モクレンの花は白いのが好きですか? それとも赤いのが好きですか。/木莲花你是喜欢白色的,还是喜欢红色的?

[用法 3]

接在活用语连体形后,表示前项行为、状态所发生的时间(例1~

3)、地点(例4~6)或所形成的原因(例7~8)等。「の」有时可以用实义名词代替。例如:

- ① 青森^{あおもり}から世界最長^{せ かいさいちよう}の海底トンネル^{かいてい}、青函トンネル^{せいかん}を通過^{つう か}するのは午前3時^{ごぜん じ}ごろだ。/从青森穿过世界最长的海底隧道青函隧道,是凌晨3点左右。
- ② メール交換^{こうかん}が始^{はじ}まって、实际^{じっさい}に初^{はじ}めて会^あったのはいつですか? また、お互い^{たが}の印象^{いんしょう}はいかがでしたか? /从互发电子邮件开始,实际初次见面是在什么时候? 并且互相之间印象怎么样?
- ③ 喫茶店^{きっさてん}に入る路地^{はい ろ じ}の所^{ところ}にノボタン^さが咲^さいていたのを見^みつけたのは去年^{きょねん}の秋^{あき}のことだった。/发现在通往咖啡店的胡同里开着野牡丹,是去年秋天的事。
- ④ その品物^{しなもの}を買^かったのはどの店^{みせ}か。その店^{みせ}はどこで仕入^{し い}れただろうか。/买那个货的是在哪家店? 那家店是在哪里进货的?
- ⑤ 去年旅行^{きょねんりょこう}に行^いったのは国内^{こくない}ではなくヨーロッパだ。/去年旅行,不是在国内,而是去欧洲的。
- ⑥ お父^{とう}さんが死^しんだのは事故^{じ こ}なんかじゃない。/你父亲不是死于事故什么的。
- ⑦ 僕^{ぼく}が君^{きみ}を叱^{しか}るのは、君^{きみ}が憎^{にく}いからではなく、君^{きみ}を期^き待^{たい}しているからだ。/我训斥你,不是因为讨厌你,而是因为对你抱有希望。
- ⑧ あの人^{ひと}は信用^{しんよう}できません。というの^{ま え いち ど わ た し}は、前^{だま}に一度^{いちど}私^{わたし}は騙^{だま}されたことがあるのです。/那个人不可靠,其原因是我以前受过他一次骗。

[用法 4]

接在活用语连体形后,使前项句节和成分体言化,以便后续各种助词等,在句中充当各种成分。有时可以用形式名词「こと」代替,有时则

不能。例如：

- ① 部屋^{へや}に入ると、私^{わたし}は子供^{こども}がタバコ^すを吸^みっているのを見つけた。/
一进房间，我就发现孩子在吸烟。
- ② 息子^{むすこ}が部屋^{へや}にいないのに気づいた私^{わたし}は、階段^{かいだん}の所^{ところ}へ行^いこうとした瞬間^{しゅんかん}、ドスン、ギャッと大きな音^{おお おと}が階段^{かいだん}のほうから伝^{つた}わってきた。/我发现儿子不在房间，准备去楼梯间，就在这一瞬间，从楼梯方向传来了“扑通”的巨响和“啊！”的尖叫声。
- ③ 日本^{にほん}でも将棋^{しょうぎ}や囲碁^{いご}など、名人^{めいじん}になるには相当^{そうとう}頭脳^{ずのう}優秀^{ゆうしゅう}でなければならぬのからも分かるように、ポーカーも奥^{おく}の深^{ふか}い世界^{せかい}なのでしょう。/在日本也一样，在象棋、围棋等方面，想要成名就必须有相当优秀的头脑，从这一点就可以知道，扑克牌游戏也是相当深奥的世界吧。
- ④ 観光客^{かんこうきゃく}は娘^{むすめ}たちが民族衣装^{みんぞく いしやう}を着^つけて踊^{おど}るのを見物^{けんぶつ}している。/
游客们正看着姑娘们穿着民族服装跳舞。
- ⑤ 自分^{じぶん}自身^{じしん}を理解^{りかい}するのも容易^{ようい}なことではない。/了解自己，也不是一件容易的事情。
- ⑥ 私^{わたし}はいつもは頭^{あたま}をつか^{つか}だい^{だい}き^きら^らですが、妻^{つま}の帰^{かえ}りが遅^{おそ}いと事故^{じこ}とか失^し踪^{しょう}とか蒸^{じょう}発^{はつ}とか様^{さま}々^ざな妄^{もう}想^{そう}が頭^{あたま}に浮^うかんでき^きて落^おち^ち着^つきません。/我平常是最不喜欢动脑筋的了，可是每当妻子回家晚了，我就会产生诸如事故、失踪、蒸发等各种各样的妄想，平静不下来。

[用法 5] 同じ～のだったら

「のだったら」前接活用语连体形、体言＋な。表示“既然同样是做这么一件事，那不妨选择最理想的方式做或选择最理想的结果”的意思。意为“同样是……那最好……”，“既然是……那就干脆……”。例如：

- ① 久しぶりの旅行^{りょこう}なんだから、同じ行く^{おなじ}んだったら、思い切^{おも}って遠^とくに行きたいな。/好久没有旅行了,既然要去就干脆去一个远的地方。
- ② 同じ習^{おな}うんだったら、人のや^{ひと}っていないような科目^{かもく}のほうがいいと思う。/反正是要学的话,我想选别人不学的课程更好。
- ③ 同じやる^{おな}んだったら中途半端^{ちゅうとはんぱ}にや^やらないで徹底的^{てっていてき}にやりなさい。/反正是要干的话,就不要中途而废,要干到底。
- ④ 同じ買^{おな}うの^かだ^いったら一日^{いちにち}でも早^{はや}いのがいいですね。/反正是要买的,哪怕是早一天都行,早点买的好。
- ⑤ 同じ食^{おな}べる^たんだ^たったらち^ちょ^ょと美味^{おい}しいものをね!/同样是吃,那就挑个稍微好吃些的吧。

[用法 6] からこそ～のだ/ばこそ～のだ

「のだ」前接活用语连体形、名词+な,前与「からこそ」或「ばこそ」呼应,构成惯用句型,表示结论。意思是,正是由于出现了前项的情况,所以才导致后面的结论的。意为“正因为……所以才……”。例如:

- ① おくび^{ようじんぶか}ょうであればこそ、用心深^{きけん}くなり、危険^さを避^さけることができるのだ。/正因为胆小,所以才变得处事小心,才可以避免危险。
- ② 親^{おや}は、子供^{こども}のことを考^{かんが}えればこそ、そんな厳^{きび}しいことを言^いうのだ。/父母正因为考虑到孩子,所以才说那种严厉的话。
- ③ 負^まけるものと、必死^{ひっし}にがんばったからこそ、今^{いま}の私^{わたし}があるのだ。/我正是抱着“我不能输”的这种信念,拼命地坚持努力,才有了今天的我。
- ④ これは運^{うん}じゃない、努力^{どりよく}したからこそ、成功^{せいこう}したんだ。/这不是靠运气,正是因为努力了,才取得了成功。
- ⑤ 私^{わたし}の話^{はなし}に耳^{みみ}を貸^かさなかったからこそ、失^{しっぱい}敗^{ぱい}したんだ。/正因为

把我的话当成耳旁风,所以你才失败。

- ⑥ 君たちの上達を願えばこそ、きびしく教えているんだよ。/正因为希望你们进步,所以才对你们严格地教育。

【用法 7】だから～のか(のね)/それで～のか(のね)

「のか/のね」前接活用语连体形、名词十な,前面的「だから」和「それで」是接续词,本句型表示原来自己感到奇怪的事情一经得到答案时的那种恍然大悟的心情。其中「のか/のね」敬体可说成「のですか/のですね」。意为“我说呢……”,“难怪……”,“怪不得……”。例如:

- ① 「李さん、眠そうですね。ゆうべは徹夜でもしたんですか。」「いいえ、徹夜はしませんでした、だいぶ遅くまで起きていました。」「そうですか。それで疲れた顔をしているんですね。」「“小李,看你很困的样子,是不是昨晚熬通宵啦?”“昨晚虽没有熬通宵,但也睡得很晚。”“是吗,难怪你一脸疲惫的样子呢。”」
- ② 「私、今自由登校なんです。もうすぐ卒業だから。」「だから最近見かけなかったのか。」「“我现在上不上学都随便的,因为马上就要毕业了。”“我说呢,最近怎么见不到你了呢。”」
- ③ 「彼は今学期になってから、毎日留学生と一緒にいるようです。」「それで、あんなに会話が上手になったのか。」「“这学期以来,他好像天天和留学生泡在一起。”“怪不得他的口语提高得那么快。”」
- ④ 「ジャクソンさんは、小学生のときからもう十年も日本語を習っているそうです。」「だから、あんなに日本語が上手なんですね。」「“听说杰克逊从小学开始已经学了十年日语。”“我说他日语怎么那么棒呢。”」
- ⑤ 「田中さん、最近会社を首になったらしいよ。」「それで、元気がないのね。」「“田中好像最近被公司炒鱿鱼了。”“我说最近怎么老没精

打采的呢。”

- ⑥ 先生:「起きてから、どんなに忙しくて、^{いそが}太極拳^{たいきょくけん}を十分間ほど^{じつぶんかん}やります。」李:「それで、先生はご丈夫^{せんせい じょうぶ}なのですね。」/老师:“早上起床后,不管怎么忙都要打十分钟左右的太极拳。”李:“怪不得老师您身体这么好呢。”

[用法 8] というの

前接体言或引语,用于指代前项引语或句节,后续「も、が、に、を、へ、から」等其他助词,构成各种句子成分。同时有对话双方都熟知的谈话内容或传闻的内容含义。意为“所谓的……”,“所说的……”。

例如:

- ① 旧市町村名^{きゅうしちやうそんめい}を使わない^{つか}というの^のに賛成^{さんせい}の方は^{かた}挙手^{きょしゅ}をお願いしま^{ねが}す。/凡赞成所说的不使用旧市镇村名的人请举手。
- ② 鶏^{にわとり}がいなければ^{たまご}卵^うは産まれない、けれど、卵^{たまご}がなければ^{にわとり}鶏^{にわとり}も存在^{そんざい}しない^{おな}というのと同じ^{おな}ですね。/没有鸡的话就生不出蛋,但是,这就跟所谓的没有蛋的话,鸡也就不存在是相同的道理。
- ③ 「この作家は文章^{さっか}が下手^{ぶんしやう}だ」というの^のを聞きますが、文章^{ぶんしやう}の上手^{うま}い、下手^{へた}はどこで^{みきわ}見極める^めのでしょうか?/说“这个作家文章差劲”,我倒要问问,文章的好与差是从哪里分辨出来的?
- ④ 私は、家に祖父^{わたくし いえ そふ}がいて、介護^{かいご}の手伝い^{てつだ}をしているから、ボランティア^{ボランティア}というのが好き^すです。別に^{べつ}にお金^{かね}がもらえ^するとか、ほめられる^{よろこ}からとかではなく、喜んで^{よろこ}もらえる^すから好き^すです。/我家里有祖父,或许是因为帮着护理的原因吧,我喜欢做义工。这并不是为了能赚钱,也并不是为了受表扬,而是喜欢看到别人高兴。
- ⑤ 明治四十二年^{めい じ じゅう に ねん}の四月^{し がつ}私は^{わたくし}東川崎尋常^{ひがしかわきじんじやうしやうがっこう}小学校^{しょうがっこう}というの^のへ入学^{にゅうがく}した。/明治42年4月,我进了东川崎寻常小学。

- ⑥ ^{つづ}いつまでも^{ふ あん}続く不安な^{じょうたい}状態というのから、^{はや}ほんとうに^{だっしゅつ}早く脱出したかった。/想真正从这种永远持续不安的状态中摆脱出来。

〔用法 9〕というので

前接名词和各种句子成分的终止形，句子前项是以他人的传闻或普通的看法为原因、理由，后项是结果。意为“因为……所以……”，“说是……所以……”，“听说……所以……”。例如：

- ① ^{あした}明日は^{あめ}雨が^ふ降るといので、^{やまのぼ}山登りは^{ちゅうし}中止しようと思^{おも}う。/说是明天要下雨，所以我想取消登山。
- ② ^{きょう}今日は^{デパート}デパートで^{バーゲンセール}バーゲンセールをしているといので、^{かえ}帰りに^よ寄ってみようと思^{おも}います。/听说今天百货商店大减价，回家时我想顺便去看看。
- ③ ^{やまもと}山本さんが^{け が}怪我をして、^{にゅういん}入院したといので、^{み ま}さっそくお見舞いに行^いきました。/听说山本因受伤住院了，我就马上去看望了他。
- ④ ^{ちち}父が^{たお}倒れたといので、^{わたし}私は^{かいしゃ}会社から^{かけつけ}かけつけました。/听说父亲病倒了，我就从公司赶了去。
- ⑤ ^{ほんの}ほんの^{にさんにち}二三日といので^か貸して^{なんにち}やったのに、^{かえ}何日たっても返してこ^こない。/说是只借两三天，所以就借给他了，可是过了不少日子，仍不见来还。

〔用法 10〕というのなら

前接体言或引语，表示根据对方或第三方的发言，而作出的应对。意为“如果说……的话”。例如：

- ① ^{はんせい}反省が^た足らないといのなら^{どげざ}土下座でもしますよ。/如果说我反省不够，那我可以给你们下跪。
- ② ^{せきにん}責任を持^もつと言^いうのなら、^{しんらい}信頼して^{まか}任せてみてはどうですか。/